

令和6年度 学校教育説明会

川崎市立稲田小学校
川崎市立中央支援学校稲田分教室
令和5年5月9日

令和6年度

教育目標及び経営方針について

校長 青木 あゆ子

学校教育目標 (めざす子ども像)

- い** ・いろいろな考えを認めてともに学び、進んで自ら追究する子
(多様な考えを学ぶことに楽しさを見出し、自他の学びを最後まで追究し、協働して課題を解決しようとする、生きる力を持つ子)
- な** ・なかまを大切にし、自分を守り、明るい未来を描く元気な子
(互いの個性を尊重し未来に希望をもち、健康で安全な生活習慣を身につけ、まわりを元気づける強い意志を持つ子)
- だ** ・大好きなふるさとを守り、愛する心やさしい子
(地域への勤労や奉仕、助け合いに喜びを感じる、思いやりのある子)

やる気がある 学習したこともよく覚える 友達にもやさしい子



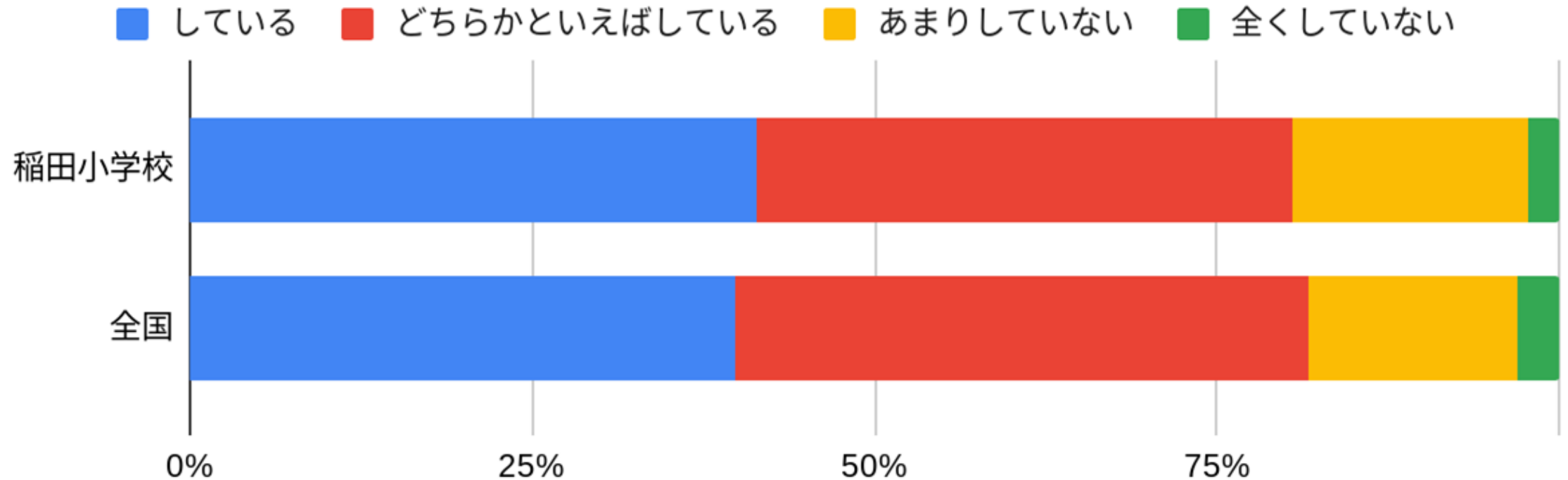
生活リズムを変えるには、5日間かかる

日 月 火 水 木 金 土



R5年度全国学力・学習状況調査（6年生）の結果から

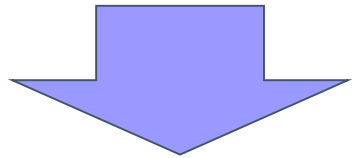
毎日同じくらいの時刻に寝ていますか。



全国に比べて、同じ時刻に寝ている子はやや少なめ。

十分な睡眠は、よく覚え、落ち着き、やる気のある子
に

短期記憶



長期記憶



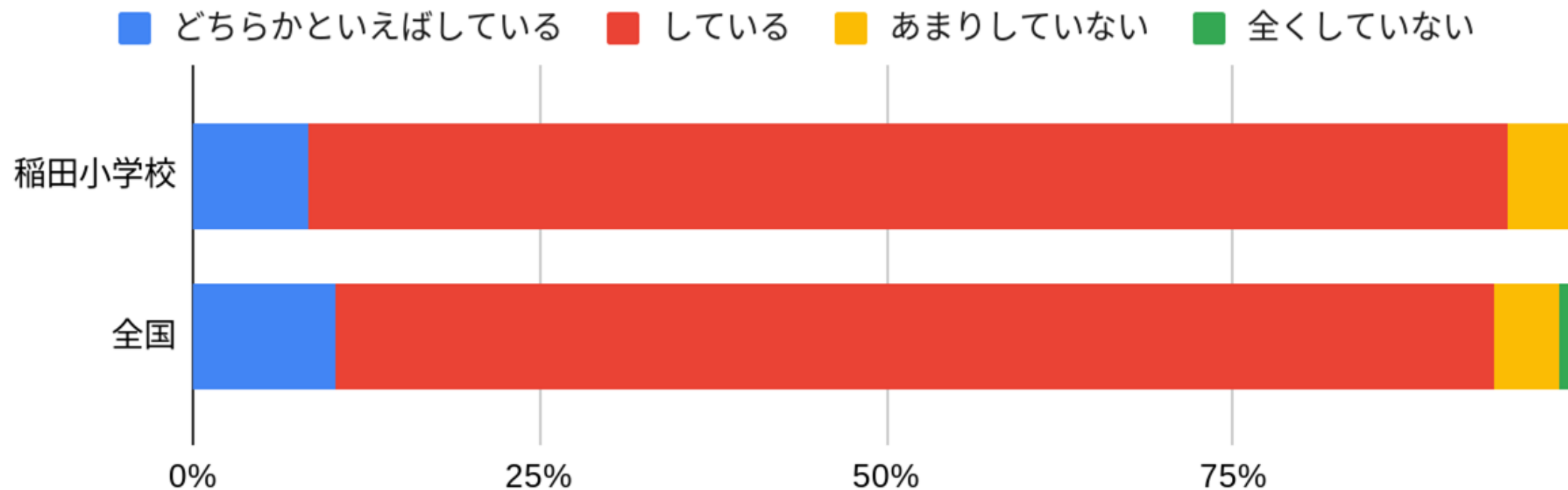
心の安定

セロトニン

ドーパミン

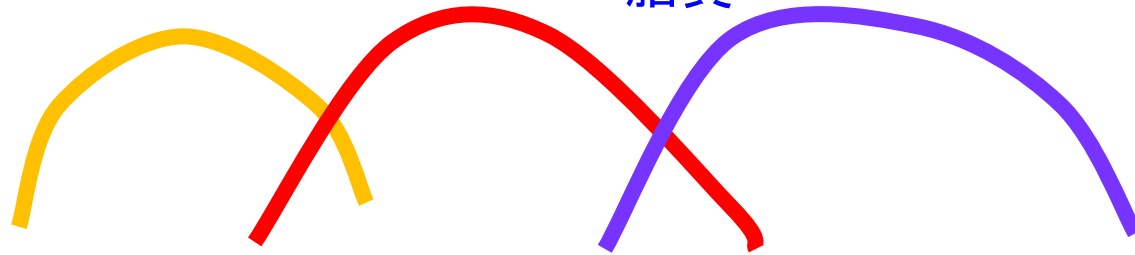
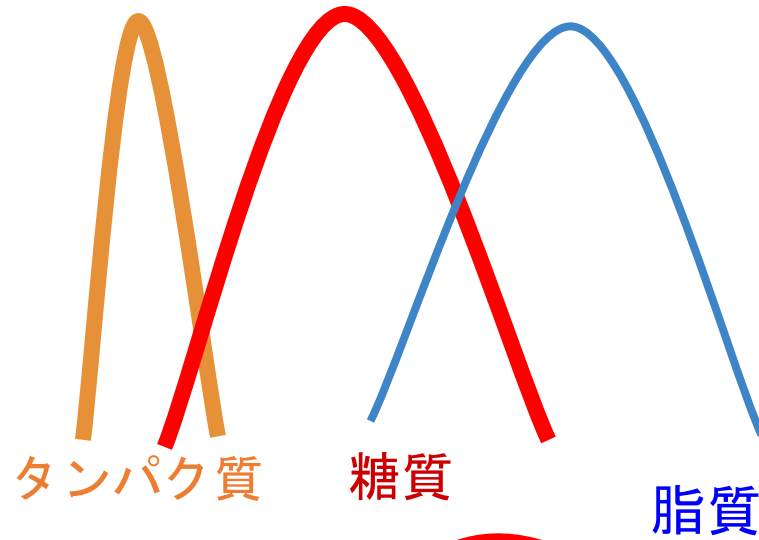
やる気

R5全国学力・学習状況調査（6年）の結果から 毎日、朝食を食べていますか



朝食を毎日食べていない子が一定程度いる。

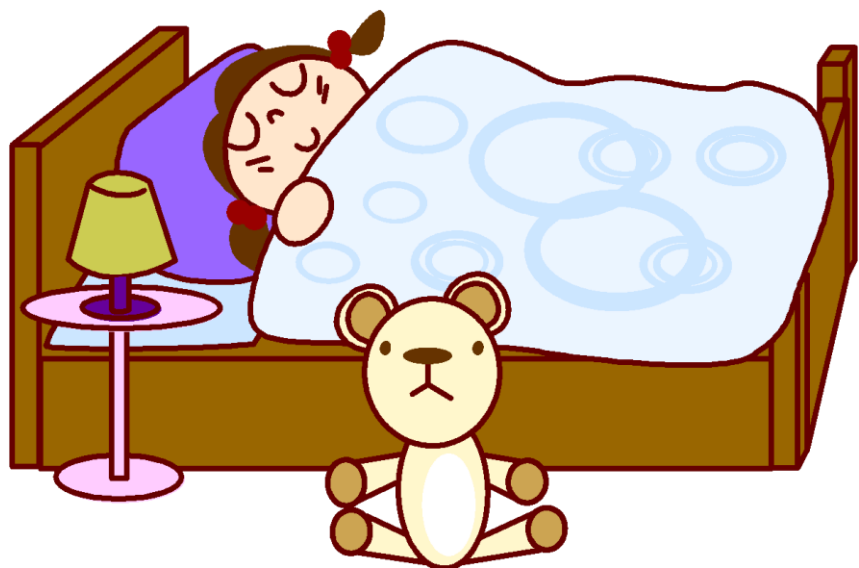
十分な食事は、給食まで学習に取り組める子に



食物繊維あり



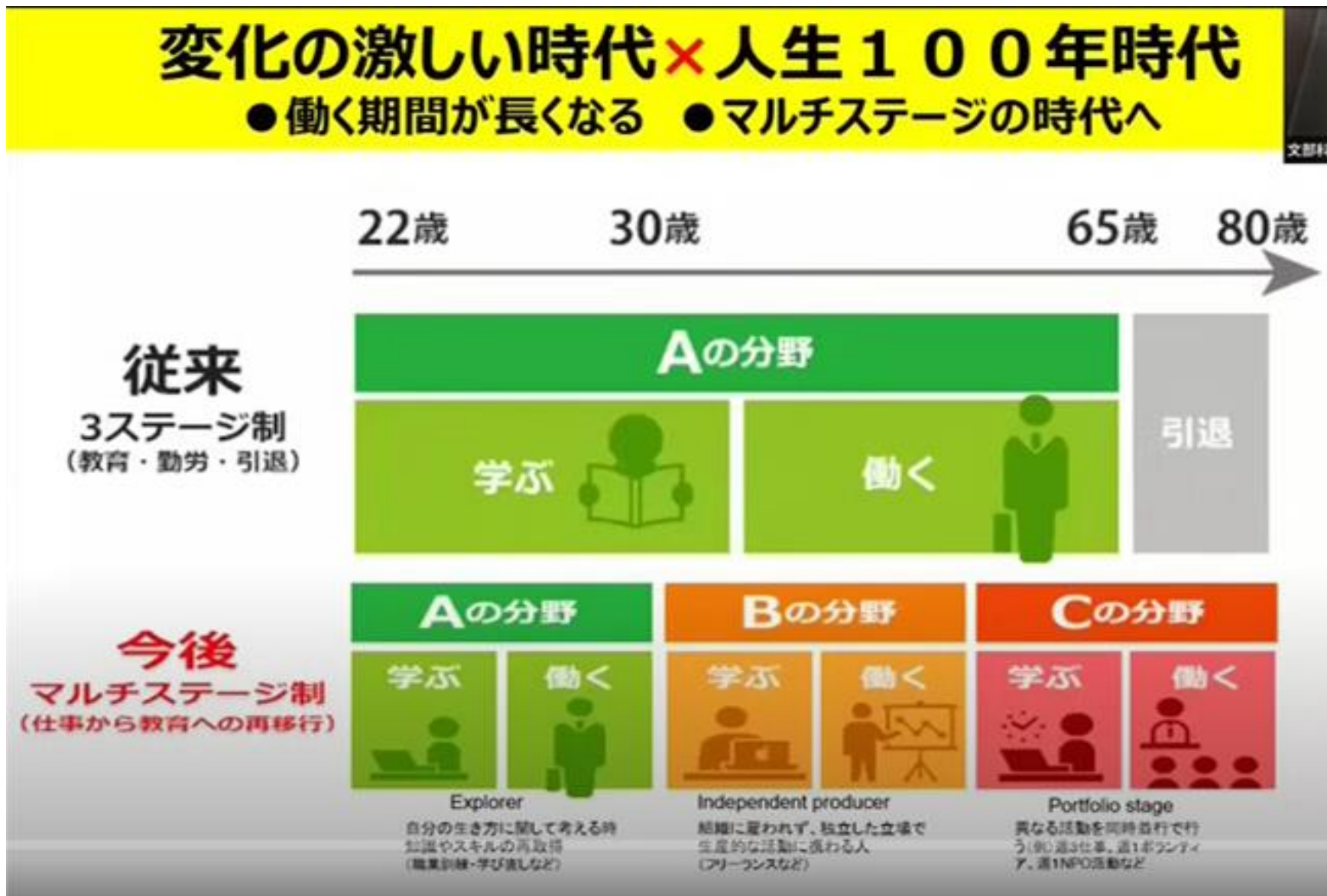
休みの日も 早寝・早起き・朝ご飯



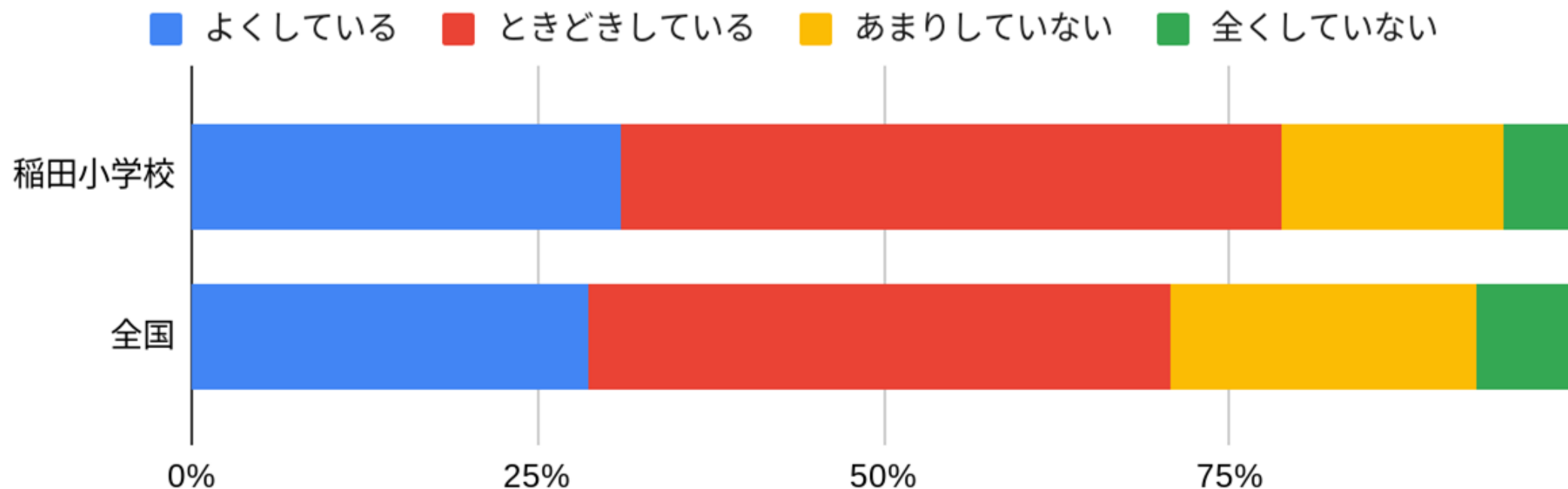
気持ちよく、いってきます



これからの日本の社会は...自分に必要な内容を学び続ける力



R5年度全国学力・学習状況調査（6年生）の結果から
家で自分で計画を立てて勉強をしていますか。
（学校の授業の予習や復習を含む）

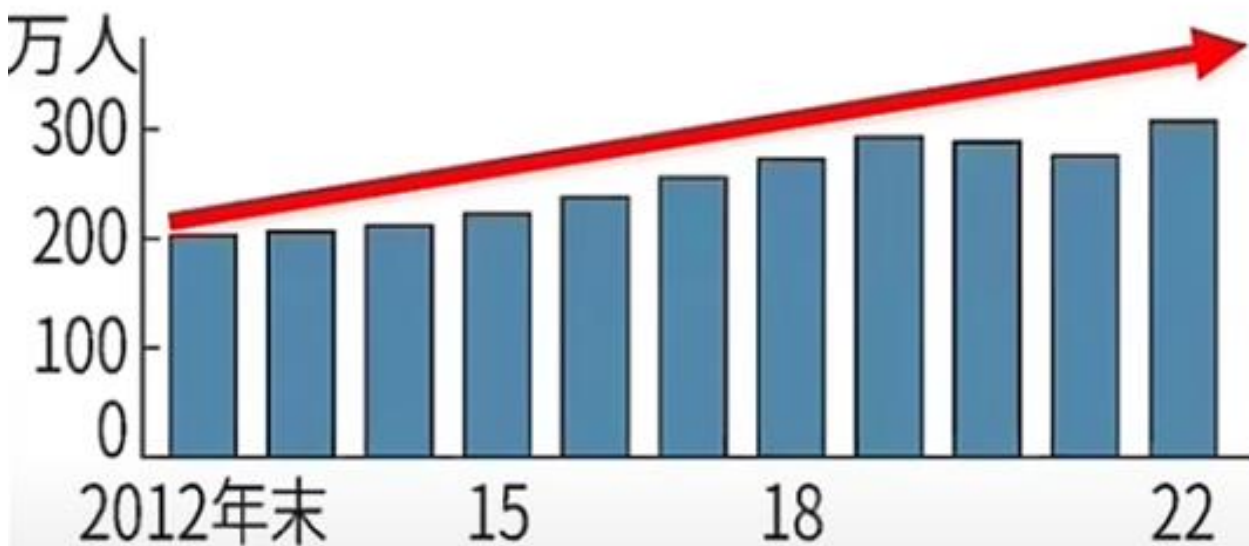


全国に比べると自らの学びを計画的に行っている子が多い。

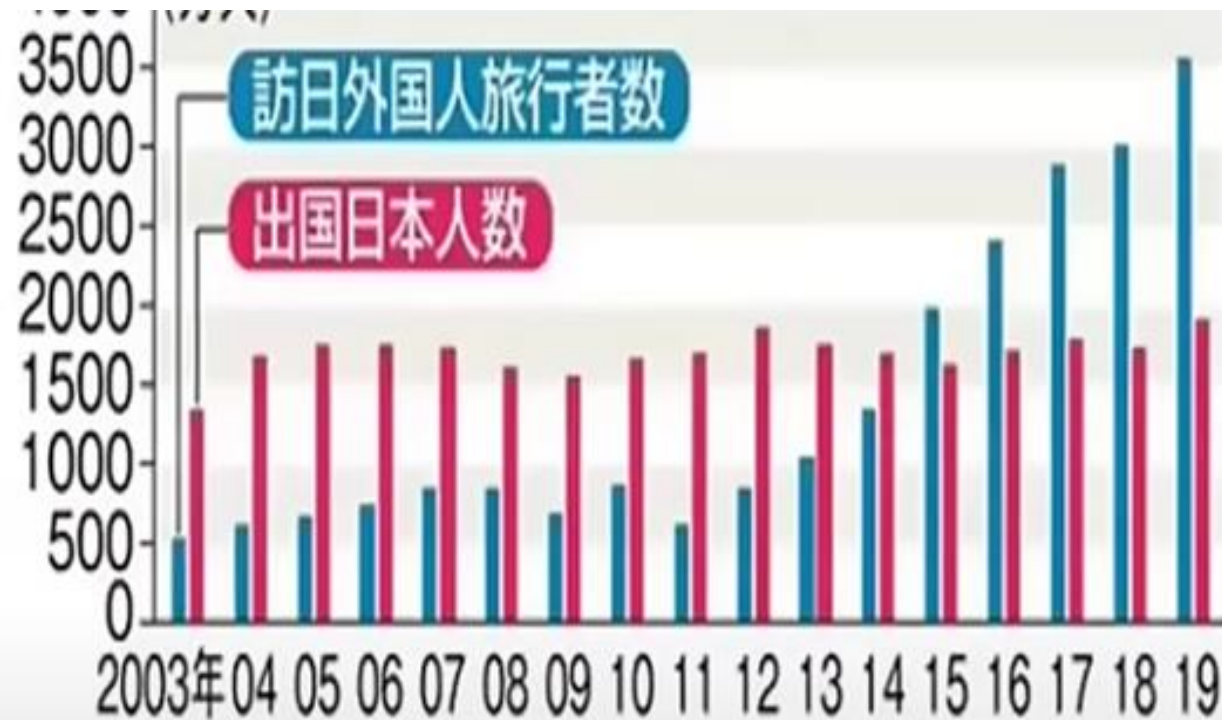
これからの日本の社会は...多様な人とともに協働する力

在留外国人 2022年末に307万強
近い将来、10人に1人は外国につ
ながる人

外国人旅行者 約3200万人
出国日本人 約2000万人

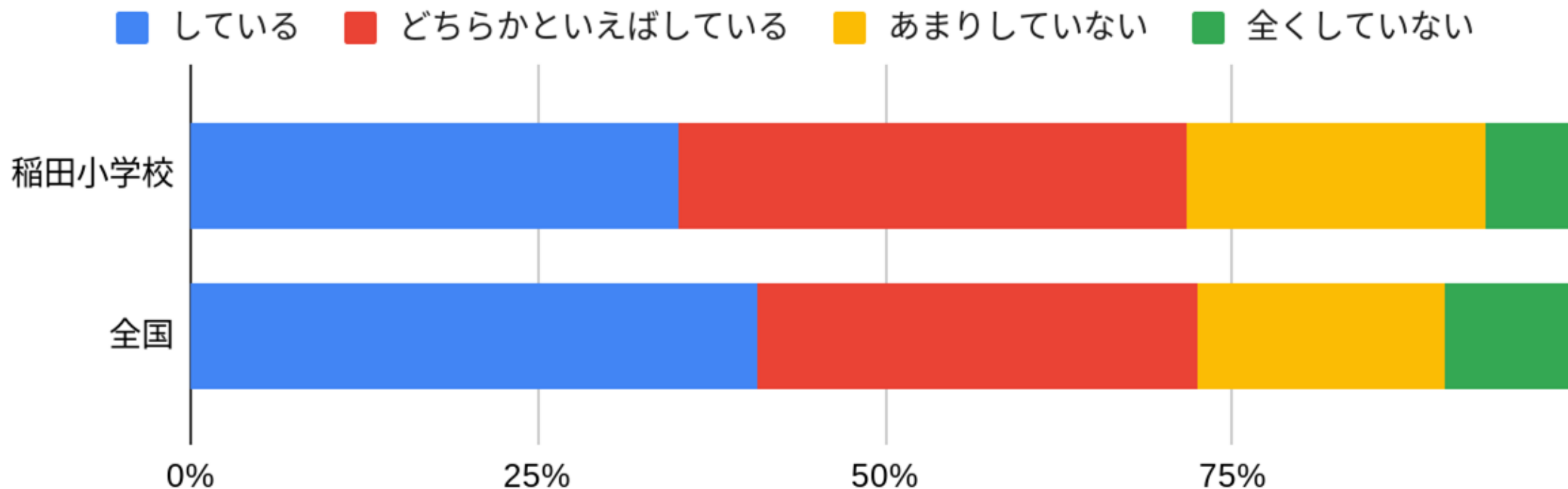


(出所) 出入国在留管理庁



※日本政府観光局まとめ。千人以下を四捨五入。18年分は訪日客は12月18日まで、出国日本人数は11月までの推計値。19年はJTB推計

R5年度全国学力・学習状況調査（6年生）の結果から
**外国の人と友達になったり、外国のことについて
もっと知りたいと思いますか。**



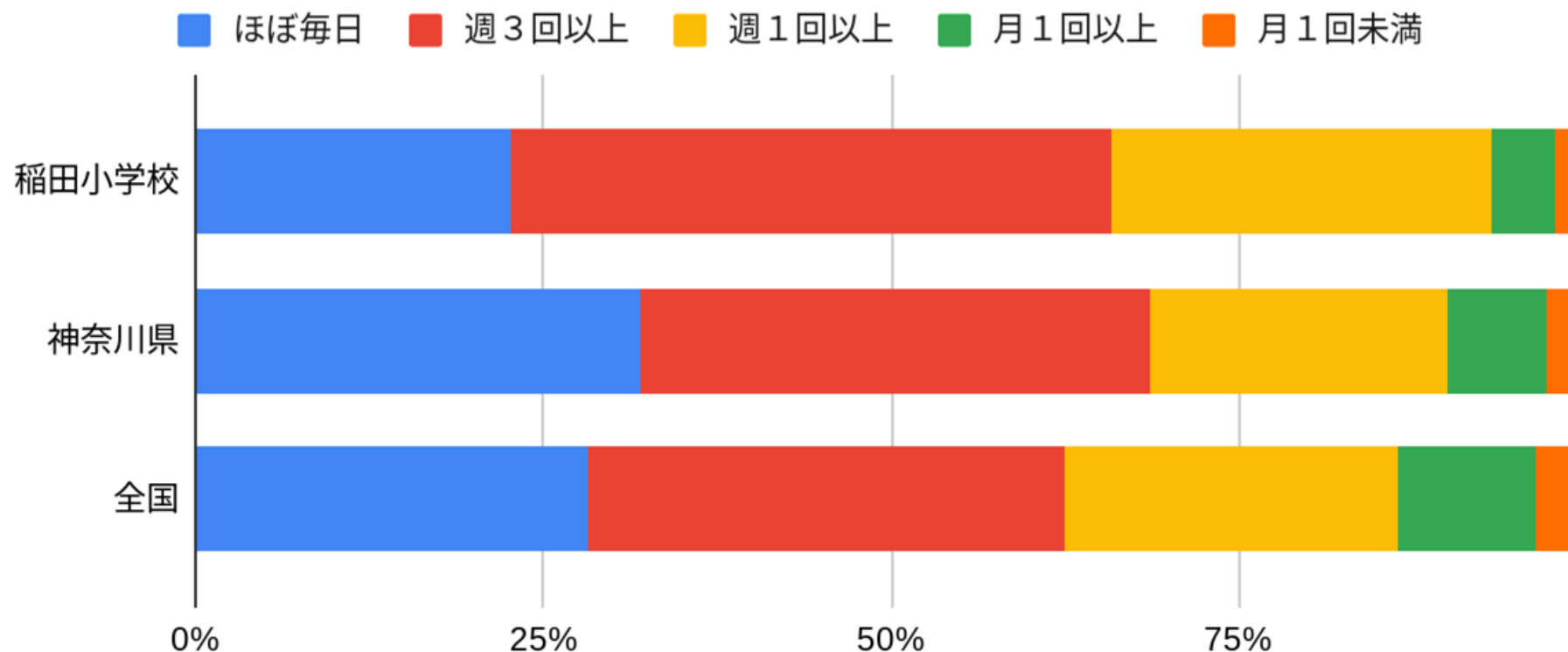
全国に比べると外国のことへの関心は少なめ。

情報のよき創り手、よく使い手を育てる必要性



R5年度全国学力・学習状況調査（6年生）の結果から

5. 5年生までに受けた授業で、PCなどのICT機器をどの程度、使用しましたか。



ICTの活用率は、全国的にどんどん伸びている。

大きな地震が起きるかも・・・その時にどうするか話し合いを



- ・ 登校中や下校中、どこからは家へ向かい、どこからは学校へ向かうか
- ・ 電車が止まって家に帰れないときは・・・
- ・ 津波・液状化のときは・・・
- ・ 一人で公園や習い事の行き帰りでは・・・

かわさき教育プラン 夢や希望を抱いて生きがいのある人生を送るための礎を築く

～集団の知識・技能による問題解決力の育成～

読み取る・伝える

調べる・集める



考える・判断する・表現する

体験する・経験する

信頼する・思いやる・想像する

ボーリングの時代 から カーリングの時代へ

個人力を重視



昭和・平成時代の教育

集団での解決力



令和の日本型教育

学校教育目標 (めざす子ども像)

- い** ・いろいろな考えを認めてともに学び、進んで自ら追究する子
(多様な考えを学ぶことに楽しさを見出し、自他の学びを最後まで追究し、協働して課題を解決しようとする、生きる力を持つ子)
- な** ・なかまを大切にし、自分を守り、明るい未来を描く元気な子
(互いの個性を尊重し未来に希望をもち、健康で安全な生活習慣を身につけ、まわりを元気づける強い意志を持つ子)
- だ** ・大好きなふるさとを守り、愛する心やさしい子
(地域への勤労や奉仕、助け合いに喜びを感じる、思いやりのある子)

ごいっしょに育てていきましょう。



各学年の教育目標

<1年>

- ◇友だちにやさしく、なかよくする子
- ◇話をよく聞き、自分の考えを話せる子
- ◇最後までがんばる子

<2年>

- ◇相手の気持ちを考えて行動できる
思いやりのある子
- ◇話をよく聞き、自分の考えを表現
できる子
- ◇何事も一生懸命に取り組める子

<3年>

- ◇自分で考えて行動する子
- ◇誰にでもやさしくできる子
- ◇前向きで元気な子

<4年>

- ◇仲間と共に最後まで学習ゴールを目指
す子
- ◇自分も仲間も大切にする子
- ◇誰にでも挨拶し、進んで関わる子

<5年>

- ◇話をしっかりと聞き、考えを
深めながら、自ら学びを進める子
- ◇思いやりの心もち、互いの個性を
認め合い、互いに高め合える子
- ◇自分の役割に責任をもって取り組み

<6年>

- ◇自らの成長のために、意欲的に追及す
る子
- ◇具体的な目標を立て、仲間意識をもち、
互いに高め合える子
- ◇あたたかな心で稲田のまちを大切にす
る子

<ひまわり級>

- ◇ともに学ぶ子
- ◇じぶんもみんなも大切にする子
- ◇大好きを見つける子



令和6年度

川崎市立稲田小学校

川崎市立中央支援学校稲田分教室

教職員紹介

具体的な取り組み

- ①今年度の教育活動について
- ②児童部会の取組について
- ③研究推進部の取組について
- ④教育課程部の取組について
- ⑤子ども支援部の取組について

1, 今年度の教育活動について

～主な変更点を中心に～

①授業時間数の精選

②学校からのお便りのペーパーレス化

①授業時間数の精選

(前期) 4/1~10/11							
学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	た
月	4	5	5	5(ク 6)	5(ク委)	5(ク委)	5
火	5	6→5	6	6	6	6	5
水	4	4	5	5	5	5	4
木	5	5	6→5	6	6	6	5
金	4	5	5	6→5	6→5	6	5
計	22	24	26	27(28)	27(28)	28(29)	24

(後期) 10/16~3/31							
学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	た
月	5→4	5	5	5(ク 6)	5(ク委)	5(ク委)	5
火	5	6→5	6	6	6	6	5
水	4	4	5	5	5	5	4
木	5	5	6→5	6	6	6	5
金	5	5	5	6→5	6	6	5
計	23	24	26	27(28)	28(29)	28(29)	24
余剰時数	16 1/6	18 1/2	13	7	19 1/3	19	

★主に各学年の6時間目の授業を減らし、学習の効率を上げることで、質の高い学びの機会を保障します。

★授業時間数の精選によって…

→日々の教育活動が効果的に行われるよう、より目的に応じた学校行事を計画・実施します。

②学校からのお便りのペーパーレス化

★これまで学校から発行していた手紙をウェブページに掲載することで、ペーパーレス化を進め、経費の削減や業務の効率化を図ります。

2, 児童部会の取組について

児童部会の取組について

1. 児童部会の働きについて

児童部は、校内で次のような役割を果たしています。

① 児童会の組織づくり、活動計画、運営

・朝会や、集会を通して生活目標を伝え、児童が考えて心身ともに健康に学校生活が送れるよう支援しています。

② 異学年交流

・委員会活動やクラブ活動が活発になるよう、共通理解を図り推進しています。

・異学年の児童、ひまわり、たんぼぼの児童との交流を大切に、集会活動などを進めています。

③ 学校行事への協力

・児童が行事などに主体的に関わり楽しめるよう、代表委員会を通して児童の思いを汲み、実現できるように支援しています。

2. 今年度の主な活動内容

☆集会・交流など

- 1年生を迎える会
- 異学年交流
- 6年生を送る会

☆代表委員会・学校行事など

- 年間スローガンの取り組み
- 運動会のスローガン話し合い・決定
- 朝会での生活目標の確認
- 代表委員会

☆委員会・クラブ

- 委員会活動
- クラブ活動

☆その他

- いじめ防止の取り組み
- こども110番 お礼の手紙

3. 今年度の取組について

今年度はギガ端末を活用しながら、対面で子どもたちが集まり、同じ時間を共有できる機会を増やしていきたいと考えています。児童が中心となっていくいきと活動できる場を設け、児童とともによりよい稲田小学校をつくっていきます。

年間スローガン

稲田小学校の
合言葉



稲田小学校の合言葉		稲田小学校の合言葉	
月	日	月	日
1	1	1	1
2	2	2	2
3	3	3	3
4	4	4	4
5	5	5	5
6	6	6	6
7	7	7	7
8	8	8	8
9	9	9	9
10	10	10	10
11	11	11	11
12	12	12	12

今年度も一人ひとりに「進んでチャレンジ」という言葉をもっと意識して過ごしてほしいという思いから、昨年度に引き続き「進んでチャレンジカード」を活用しています。生活目標に対して進んでチャレンジする個人の目標を立て、月の終わりに振り返っています。

3, 研究推進部会の取組について

研究推進部会の取組について

1. 部会の働きについて

- 子どもたち一人ひとりが授業の中で、「できた!」「わかった!」と学習への意欲を高めることができるように、私たち教師自身が、授業力を向上させる必要があります。研究テーマに基づいて、日々の授業づくりや校内授業研究会などを行っていきます。
- 稲田小学校は、昨年度と今年度の2年間、算数科の「教育委員会研究推進校」となっています。本校の研究の取組みや成果が、川崎市の学校教育の充実・発展に資するよう授業研究を実践していきます。

研究テーマ

◆算数科を通して研究テーマに迫る◆

自ら考えたことを進んで表現する子

～思考力と表現力を高める授業づくりを目指して～

研究テーマの実現に向けて、算数科を中心にした授業づくり・実践を進めます。

2. 今年度の主な活動内容

- 年間7回(1年生から6年生、ひまわり級)の校内授業
研究日を設け、授業力向上を目指し、授業実践を行います。
- 研究協議会を開いて授業の振り返りを行います。
- 研究全体会を開いて、研究の方向性を話し合っていきます。
- 研究推進校として、本発表(令和6年12月4日)で川崎市の他の学校に向けて公開授業と研究報告を行います。



学び合い

★授業研究を実践することを通して、研究の成果と課題をしっかりと振り返り、算数以外にも日々の学習指導に生かしていきます。

★子どもの「わからない」を生かして、学び合う場を意図的に作ることで「できた!」「わかった!」と意欲が高まる授業づくりを心がけていきます。

考えたことを伝え合うことで自分の考えを広げる、深める!

4, 教育課程部会の取組について

教育課程部会の取組について

1. 教育課程部会の働きについて

教育課程部会は、校内で以下のような役割を果たしています。

- ①日々の授業を円滑に進めるための教育課程の編成（カリキュラムマネジメント）
- ②学校評価や学習評価などをもとにした教育活動の改善
- ③キャリア教育・GIGA スクール構想の推進

2. 今年度の主な活動内容

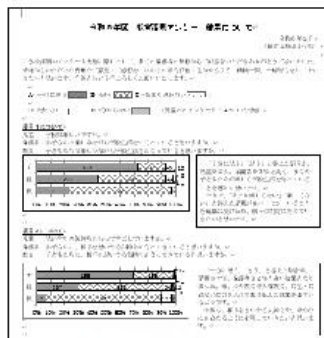
①カリキュラムマネジメント

「稲田カリキュラム」をもとに全学年で計画的に教育活動を進めていきます。

今年度から教科書が新しくなりました。新教科書に対応し、これまで通り計画的に教育活動を進められるように、カリキュラムの内容を見直していきます。



稲田カリキュラム



学校評価アンケート

②学校評価に基づく教育活動の改善

今年度も、児童・保護者・職員を対象にした学校評価アンケートを行います。（12月実施予定）
昨年度のアンケートの分析結果では、学校からの情報発信が課題の一つとして学びました。

今年度は学校ウェブサイトを中心に、稲田小学校の教育活動を家庭や地域に伝えられるようにしていきます。

学校評価アンケートの結果は、稲田小学校のウェブサイトから見るができます。

③GIGA 端末の活用と情報教育の充実

GIGA 端末の活用が、一人一人にとって最適な学びや友達同士の協働的な学びにつながるように、各学年で授業を行ったり、実践の内容を共有したりしていきます。

また、子どもたちが安全・安心にクロームブックを活用したり、インターネットを利用したりできるように、全学年で定期的な情報モラル教育を行っていきます。



GIGA 端末を使ったグループ活動。
神奈川県の様子を東西で比較します。



黒板を使ってクラス全体で共有。

GIGA 端末を使った協働的な学び（4年社会）

5, 子ども支援部の取組について

子ども支援部会の取組について

1. 部会の働きについて

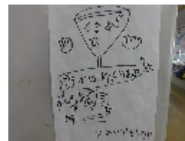
子ども支援部会の働きには2つの柱があります。児童指導と特別支援教育です。
児童指導については、すべての子どもが安心して自分らしく生活できる教育環境を整備することを目指しています。

特別支援教育については、すべての子どもがニーズに応じた支援を受け、学習に参加している実感や達成感をもちながら、助け合い、支えあって生きていく力を身につけることを目指しています。

2. 今年度の主な活動内容

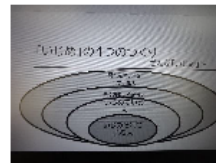
①環境整備

- 学校のきまりが適切に守られているかの確認
- 朝会を活用した児童への声かけや児童会との連携による学校のきまりの徹底
- 校内の危険個所の洗い出しと改善方法の検討
- 下校指導（4月、1月の下校時）
- 貸出上履き、貸出傘、落とし物の管理



②心の教育（人権教育・共生*教育部会との連携）

- いじめ防止授業の実施
- SOS の出し方受け止め方教育のエクササイズの実施
- 学校生活アンケートや共生*共育プログラムなどを活用した学級づくりの提案
- 道徳、学活などにおける人権教育の推進
- 全校で人権標語に取り組み、掲示



③トラブルの未然防止

- 教職員による児童の行動観察と情報共有
- 教職員を対象にした人権教育やいじめ防止研修の開催

④特別支援教育

- 学校巡回カウンセラーによる教育相談の充実
- 行動観察や教育相談による児童の実態把握とサポート方法の検討
- 外部機関との連携で支援方法の助言を受ける。

3. 今年度の取り組み

教職員が児童のSOSを受け取りやすくするために児童に寄り添い、児童を理解しようという姿勢を徹底していく。また、いじめ防止教育を推進し、いじめのない学級、学年づくりを目指していく。

教育相談について

教育相談について

1. 支援教育コーディネーターの役割について

① 児童支援

- 自分を大切に思う気持ちや社会性の育成
- いじめや暴力行為の未然防止

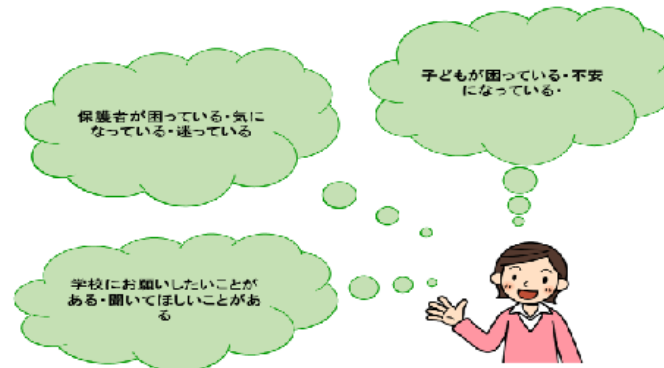
② 特別支援教育

- 校内で支援を必要とする児童の把握と計画的な支援の実施
- 特別支援学級の指導の充実

③ 教育相談

- 不登校児童の支援
- 児童やその保護者との教育相談活動の充実

2. 教育相談について



お子様の日頃の様子から気になることがございましたら、遠慮なく、各担任にご連絡ください。また、教育相談の窓口である支援教育コーディネーターや担任以外の教員（管理職、学年主任、養護教諭等）、学校巡回カウンセラーにご相談いただいても構いません。

中央支援学校稲田分教室の取組

令和6年度 中央支援学校小学部稲田分教室

たんぽぽの取組み

小学校と支援学校が併設されている特色を生かし、豊かなかかわりができればと思います
すてきな交流ができることを楽しみにしています

交流及び共同学習でめざす子ども像

- ◎お互いを知ろうとし、理解しようとする子
- ◎お互いの存在を認め、ともに助け合い支えあおうとする子
- ◎様々な人間同士が共に生きる社会の理解を深められる子
- ◎生活経験を広げ集団への適応力を高め、主体的に参加しようとする子
- ◎ともに学び人と人とのふれあいを大切にし、援助を受けつつも自らの人生選択をし決定しようとする子



こんな場面で交流します

- ・入学式・卒業式・運動会等の行事
- ・クラス・学年集会等
- ・交流級への自己紹介
- ・学年の遠足・校外学習等
- ・交流清掃
- ・クラブや日常生活の中で
- ・書初め展等、作品を通して など



運動会・バルーンダンス

最後までご清聴いただき
ありがとうございました。

川崎市立稲田小学校
川崎市立中央支援学校稲田分教室
令和6年5月9日